

湖西市一般廃棄物処理基本計画の基本理念・基本方針・基本施策の体系図(P42)

基本理念 自然と環境に配慮したきれいなまち

基本方針・基本施策

(1)ごみ減量・リサイクルの推進

①ごみの減量化の推進

施策1 市民の自主的な活動につながるPRの推進

施策2 生ごみの減量

施策3 ごみ処理手数料の見直しの検討

施策4 事業系ごみ排出業者に対する指導強化

②自主的な資源回収の促進

施策5 集団回収の促進

(2)環境に配慮した適正な処理の推進

①収集・運搬システムの適正化

施策6 効率的な収集・運搬体制の構築

施策7 ごみステーションの適正な管理

施策8 ごみ出しが困難な市民に対する支援の検討

②中間処理・最終処分システムの適正化

施策9 中間処理施設の整備

施策10 環境保全対策の推進

施策11 最終処分場の延命化

③その他の処理システムの適正化

施策12 適正処理困難物への対応

施策13 不法投棄の防止

施策14 災害時の広域的な連携

(3)市民協働による取組の推進

①市民の自主的な取組の促進

施策15 ごみの分別精度の向上

②連携体制の整備

施策16 調整役としての役割の推進

施策17 関連部署・関係機関等との連携強化

湖西市環境センター焼却施設の再稼働について

●湖西市は、2010年（平成22年）10月から2024年（令和6年）1月末までの間、可燃ごみの焼却を浜松市に委託しています。

●現在ごみ焼却施設は運転を休止していますが、浜松市への委託期間の終了後は、湖西市環境センターでごみの焼却を再開することが決定しています。

●焼却再開に当たっては、下水道や衛生プラントで発生する処理汚泥残さ（汚泥）を焼却するなど、より効率的なごみ処理を行うため施設の改良を行います。これに伴いごみの分別方法の変更を予定しています。

■再稼働後の主な変更点

- 燃やせるごみの分別方法の変更
（選定枝・プラマーク品・白色トレイを燃やせるごみに変更）

現在	令和元年度実績		再稼働後	令和6年度見込み
燃やせるごみ	8,938トン	⇒	燃やせるごみ	9,525トン
選定枝・竹・草	734トン			
プラマーク品	431トン			
白色トレイ	12トン			
合計	10,115トン			

分別方法の変更により、プラマーク品や剪定枝などが可燃ごみとなるため、ごみ籠からあふれたりしないか？

- 廃棄物処理体制の変更

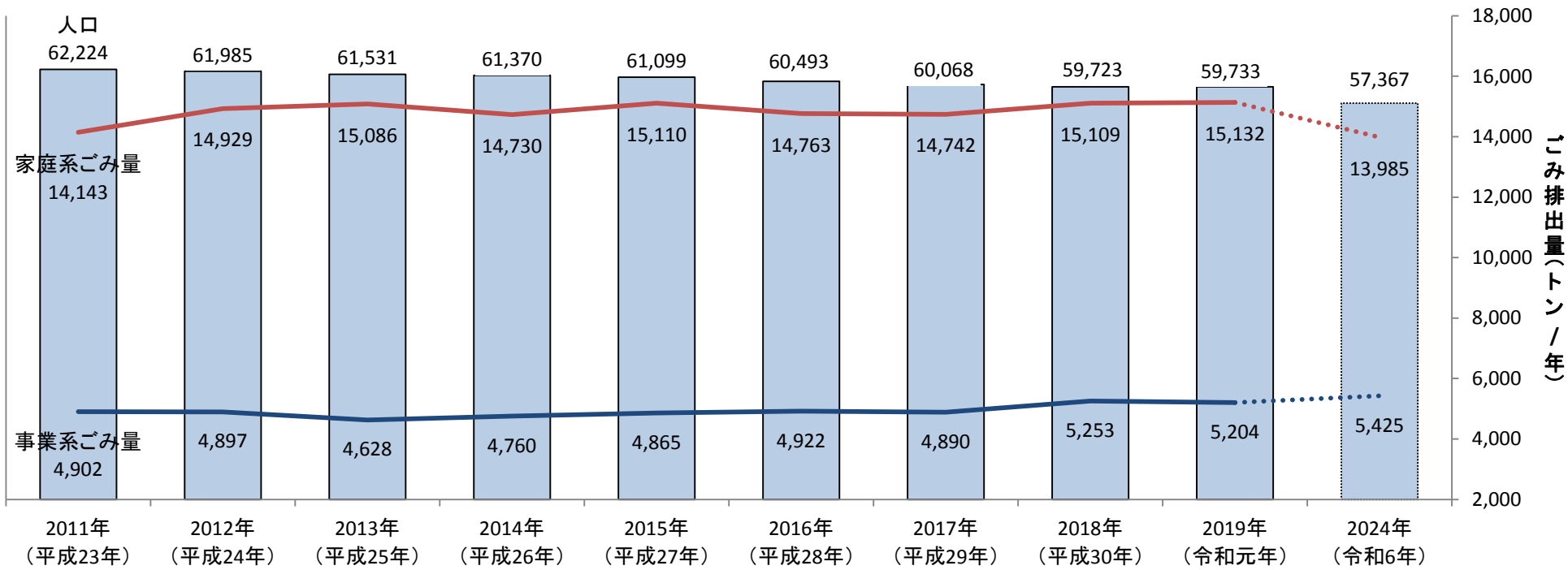
現在			再稼働後
燃やせるごみ	浜松市西部清掃工場	⇒	湖西市環境センター （汚泥は焼却処理）
不燃ごみ 資源物	湖西市環境センター		
汚泥 ※	市外処理施設		

ごみの直接搬入車両が増加していることに加え、再稼働後は家庭系と事業系の可燃ごみの収集車両の搬入が始まるため、混雑や渋滞によりごみの収集や処理に支障が出ないか？

■不燃ごみと資源物の処理について

- ・環境センターには、可燃ごみの焼却設備と不燃ごみ・資源物を処理する設備があります。
- ・浜松市へ可燃ごみ焼却を委託した後も、不燃ごみ・資源物の処理は環境センターで行っています。

人口とごみ量の推移



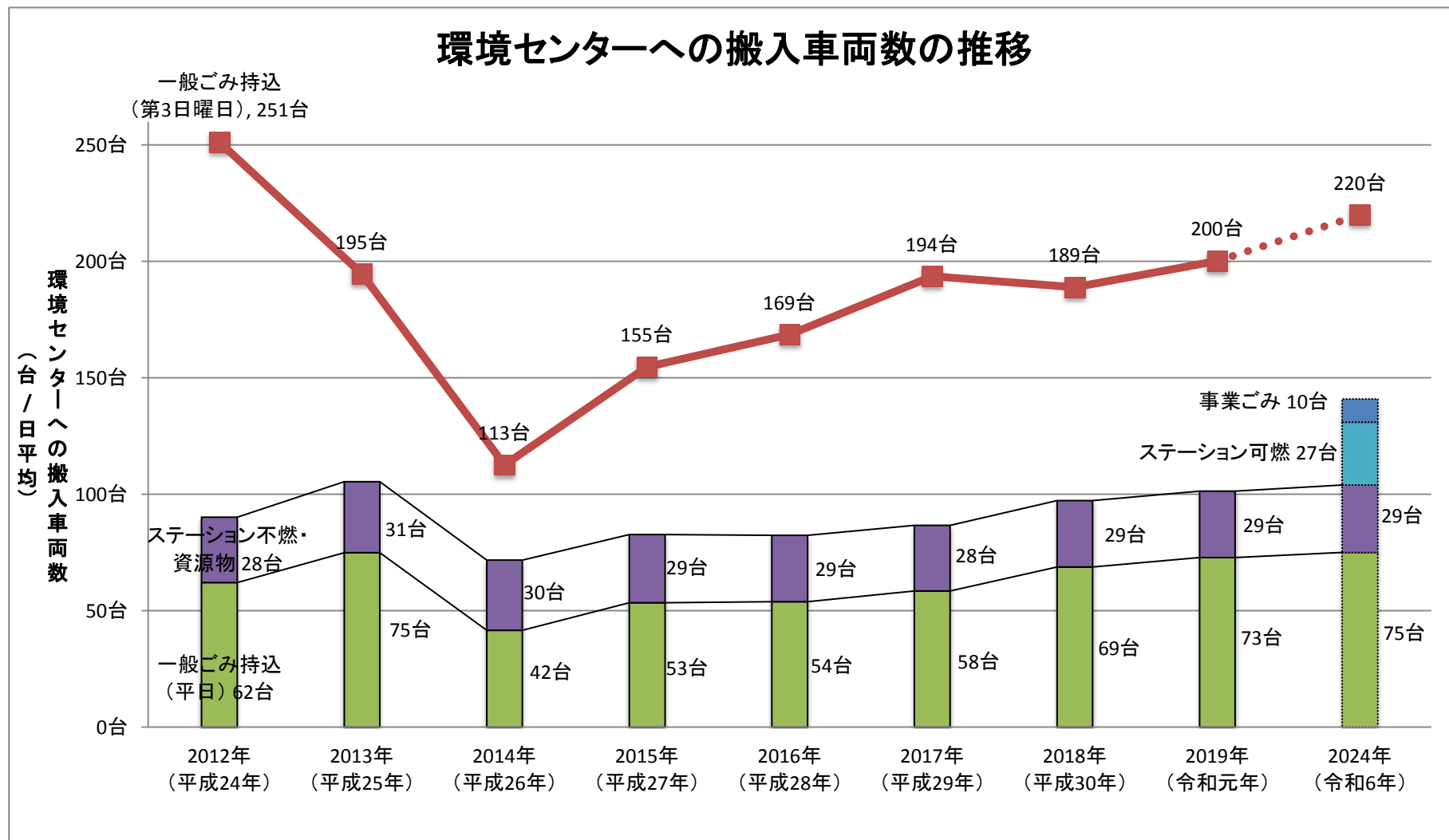
	2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2024年 (令和6年)
1人1日当たりの 家庭系ごみ排出量 (単位:g)	623	660	672	658	678	669	672	693	694	668

【参考】県内市町平均 610g(2018年) ※県廃棄物リサイクル課調査

- 2024年の人口及びごみ量の推計値は、「湖西市一般廃棄物処理基本計画」より引用。
- 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量＝(家庭系ごみ排出量)÷(人口)÷365

浜松市への可燃ごみ焼却委託について

年度	焼却委託量 (実績)	内訳							委託単価 (トン当たり)
		家庭系ごみ				事業系ごみ			
		ごみステーション	搬入ごみ	破砕ごみ	小計	許可車両	搬入ごみ	小計	
2010年 (平成22年)	4, 802t	3, 301t	180t	346t	3,828t	875t	－	875t	20, 500円
2011年 (平成23年)	14, 304t	9, 854t	472t	934t	11,260t	3, 044t	－	3, 044t	20, 500円
2012年 (平成24年)	13, 755t	9, 250t	215t	784t	10,249t	3, 281t	225t	3, 506t	20, 500円
2013年 (平成25年)	13, 734t	9, 183t	230t	947t	10,360t	3, 169t	205t	3, 374t	20, 500円
2014年 (平成26年)	13, 402t	9, 209t	126t	640t	9,975t	3, 231t	196t	3, 427t	20, 500円
2015年 (平成27年)	13, 435t	9, 144t	119t	727t	9,990t	3, 252t	193t	3, 445t	20, 800円
2016年 (平成28年)	13, 157t	8, 966t	134t	623t	9,723t	3, 248t	186t	3, 434t	25, 050円
2017年 (平成29年)	13, 130t	8, 868t	170t	671t	9,708t	3, 248t	174t	3, 422t	25, 050円
2018年 (平成30年)	13, 407t	8, 910t	177t	782t	9,870t	3, 347t	189t	3, 537t	25, 050円
2019年 (平成31年)	13, 355t	8, 938t	182t	771t	9,890t	3, 290t	174t	3, 464t	25, 300円



※年間搬入台数を環境センター開館日(年250日程度)で割り、1日あたりの平均とした。

※2024年の搬入台数は2019年の実績から推計した。

○2013年10月から粗大ごみの持込みが有料化。

○再稼動後は、浜松市へ運搬していた車両が環境センターに搬入する。

資料1-⑤
湖西市の家庭ごみ収集体制

	出せる日		出す場所	
	湖西地区	新居地区	湖西地区	新居地区
燃やせるごみ	週に2回		ごみステーション	
燃やせないごみ	2週に1回			
剪定枝・竹・草	2週に1回			
プラマーク品	いつでも可	週に1回	資源物回収拠点	ごみステーション
白色トレイ		週に1回		
ペットボトル		週に1回		
飲料水缶		2週に1回		
ガラスびん		2週に1回		
スプレー缶・ライター・ カセットボンベ		2週に1回		
乾電池		月に1回		
天ぷら廃油		月に1回	公共施設	ごみステーション 公共施設
古 紙		いつでも可	古紙回収拠点	
古 布		いつでも可	古布回収拠点	
パソコン・携帯電話		いつでも可	公共施設	
粗大ごみ	－		直接搬入または戸別収集	

資源物回収拠点(湖西地区)



ごみステーション(新居地区)



違反ごみの様子



ごみ収集車火災（令和2年4月15日 不燃ごみ収集中に発生）



年始のごみステーションの様子



火元から発見されたごみ(いずれも誤った分別)



湖西市ごみ減量市民会議の開催スケジュール

年度	時期	会議内容
令和 2 年	9 月 29 日	第 1 回会議 委嘱式・ごみ処理の現状と課題について
	10 月	
	11 月 26 日	第 2 回会議 可燃ごみ分別変更について
	12 月	
	1 月	第 3 回会議 ごみ搬入車両増加について
	2 月	
	3 月	第 4 回会議 ごみの減量について
令和 3 年	4 月	
	5 月	第 5 回会議 ごみ出しルールとマナーについて
	6 月	
	7 月	第 6 回会議 会議の振り返りとまとめの準備
	8 月	
	9 月	第 7 回会議 会議のまとめ

【備考】

●会議の開催場所について

第 2 回会議以降は、湖西市環境センターにて行う予定です。

●議事録について

議事録は発言の要旨をまとめたものとし、委員による内容の確認を経た後、使用した資料と併せてウェブサイトに掲載します。

●会議資料について

会議の開催前に使用する資料をお送りしますので、会議当日お持ちください。

●会議終了後の質問について

会議内容についての質問を適宜受け付けます。いただいたご質問には、次回の会議にて回答します。